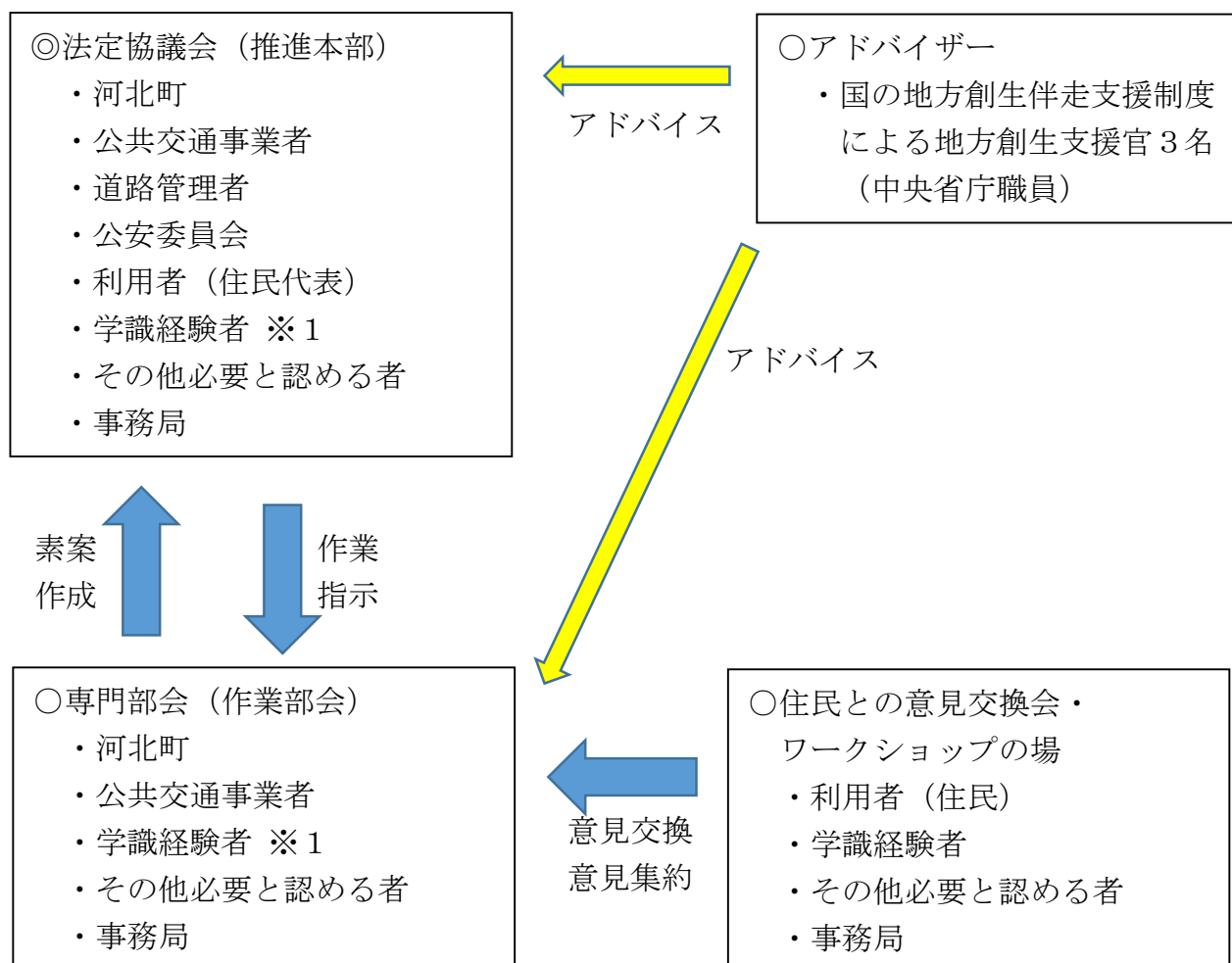
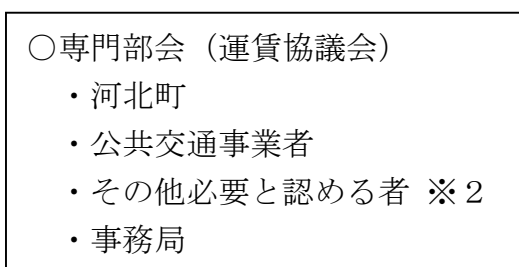




※1 令和6年度からアドバイザーとして参加いただいている大野氏（弘前大学）は、令和7年度から学識経験者として参画いただく。

※令和7年度は住民懇談会を実施（地区ごとの公共交通をどのようにしていくべきかを話し合う場としても活用していきたい。）



※2 東北運輸局（山形運輸支局）

※公共交通機関の運賃に関する部分を協議する。